

事業名

上京の魅力，固有の文化・ 歴史ふれあい体験

実施団体

NPO法人 京・ものづくり塾和らいふ

この催しを主催しました団体は，私達の日々の暮らしに息づく日本の伝統的な和の文化，芸術を醸し出す和装産業・ものづくりの優れた技術の保存と普及、及び人材の育成等の振興事業に取り組み、地域経済及びまちの創造と発展に寄与することを目的として、織り・染職人、学者、研究者、町家文化施設の運営者によって構成されているNPO法人で平成17年5月に結成しました。

会場のある場所は，平安時代後期に活躍した小野道風・藤原佐理・藤原行成の三筆の一人，藤原行成ゆかりの地であることから書道体験を実施しました。

両日共，台風18号・21号にみまわれ，2日目のウォッチング（町歩き）は出来ませんでした。元上京区長豊田博一氏の丁寧でわかりやすい上京の歴史・文化の魅力について2時間にわたり解説いただきました。

合せて町家案内での「京くみひもの歴史と技」について学び，西陣織を体験していただく企画も実施する事が出来ました。

後日，新聞報道をご覧になった方が数人訪ねてこられました。

「世尊寺流のゆかりの地の町家で、書をしたためる参加者」京都市上京区・西陣の町家・古武



上京の文化に 書道で触れる

「世尊寺流」ゆかりの地で体験書道会を通して京の主権。6回目を都市上京の歴史や文化。今回は、開場所の西陣に触れる催しが17陣の町家・古武が、日、同区大通五辻上。世尊寺流の祖、藤原行平安後明(宮廷や貴族)年に創建した世尊寺跡らの間で流した書道にあることから、初めゆかりの地で、参加者たち。

地元書家の酒井光象が書をしたためた。NPO法人「京・ものづくり塾 和らいふ」のつくり塾 和らいふのも、参加者6人が

↑ 地元紙も大きく報道して下さいました。

↓ 当日の様子

書道の基本となる墨画を練習。合間には、酒井さんに世尊寺流の歴史などについて熱心に質問していた。同区の中村慶子さん(76)は「トランプス」時間を過ごせましたと満足げだった。西陣織の機織り体験や周りのまち歩きもあった。(田代真也)



↓ ご案内チラシ

京・1220年の歴史は上京の地から

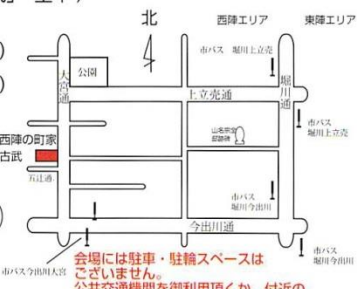
書・西陣織・京くみひもの歴史と技を体験

上京の魅力文化歴史ふれあい体験

上京区民まちづくり活動支援事業

1220年悠久の都 京都 その中でも上京区は歴史の宝庫です。書の流派誕生の地、そして織物と言えば西陣織、京くみひもなどを聴くだけではなく眼で見て触れて作り出す体験をして頂けます。また今話題の東陣を西陣の地より語り部と歩いていただく等、盛りだくさんのふれあい体験企画となっています。

- ・講師 古武 博司 氏 (「西陣の町家・古武」 主宰)
JICA(国際協力事業団) まいまい京都等観光ガイド多数
- 松下 高 氏 (西陣織伝統工芸士)
- 谷川 敏昭 氏 (西陣織伝統工芸士)
- 3氏いずれも国際文化政策研究教育学会会員
- 鳴橋 明住 氏 (京くみひも伝統工芸士)
- 酒井 光象 氏 (書人)



- ・日時 9月17日(日)/10月22日(日)
午前10時~午後4時
(受付は30分前から)

・会場 「西陣の町家・古武」 上京区大宮通五辻上ル芝大宮町28
「西陣の町家・古武」は団体・企業・大学及び内閣府招聘海外研修団等に歴史文化の講義を行う等、文化的催し会場としても幅広く利用されています。書の源流平安中期、世尊寺が営まれていた場所にあたります。

- ・定員 体験は先着順となります
- ・参加費 1,000円 (すべて体験して頂けます)
- ・企画 10:00~10:30 この地、和紙と墨のお話し



- 10:30~11:30 書道体験 点画を学ぶ
書道未経験者を対象にした体験です。7~8名を予定しております。筆や硯など書道用具の持参も可能です。
- 11:30~12:00 西陣と西陣織のお話し
- 12:00~13:00 機織体験 機を織ってみよう
- 13:00~14:00 組紐体験
機織・組紐体験につきましても対応できる人数が限られております。お持ち帰り頂く体験ではございません。
- 14:00~14:30 西陣と東陣のお話し
- 14:30~15:30 語り部と歩く 西陣・東陣 ショートコース

「西陣の町家・古武」→ 山名宗全部宅跡 → 白峯神社 → 小川児童公園 → 細川殿・典殿跡 → 妙跡寺 → 上御霊神社 → 寒梅館(現地解散)

主催 NPO法人 京・ものづくり塾 和らいふ、お問合せ 西陣の町家・古武 Tel: 075-441-9620